

大垣ミナモト連敗止める 延長八回勝ち越し

ソフト女子 JDリーグ

ソフトボール女子のJDリーグ第11節第1日は18日、群馬県の太田市運動公園野球場などで7試合を行い、大垣ミ

ナモSCは太陽誘電(群馬)に、延長八回タイブレークの末2-0で勝利し、連敗を2で止めた。通算8勝11敗で、順位は東地区6位。大垣ミナモトは、無死二塁で始まるタイブレークの延長八



大垣ミナモトSC×太陽誘電 8回表大垣ミナモト2死二、三塁、先制の2点適時打を放つ内田 太田市運動公園野球場

回、四球などで好機を広げ、2死二、三塁、内田小百合(大垣西濃信用金庫)の2点適時打で先制。先発のエレン・ロバーツ(西濃運輸)が、4安打完封の力投で、勝利に貢献した。望月孝雄監督は「エレンの気合のこもったピッチングに尽きる。不振に悩んでいた内田が、よく打ってくれた」、内田は「大垣大会ではチャンスに打てなくて悔しいと思っていた。打って得点したいという強い気持ちで打席に入った」とコメントした。

次戦は第11節第2日の19日、同球場でNECプラットフォームズ(静岡)と対戦する。

大垣ミナモトSC (8勝11敗)

0 0 0 0 0 0 0 2 2
0 0 0 0 0 0 0 0 0

太陽誘電 (11勝9敗)

(大)ロバーツ―長井(太寺田)―上林▽二塁打 長井(大原田(太))